

2025年11月7日

各位

会社名	株式会社昭文社ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 黒田 茂夫
(コード番号)	9475 東証スタンダード)
問合せ先	取締役管理本部長 加藤 弘之
T E L	0 3 - 3 5 5 6 - 8 1 7 1

2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期第2四半期（中間期）（2025年4月1日～2025年9月30日）の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）における連結業績予想と実績値との差異

(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,750	△360	△340	△360	△19.81
実績値(B)	2,844	△64	△3	△52	△2.87
増減額(B-A)	94	295	336	307	
増減率(%)	3.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年3月期中間期)	2,756	△112	△92	262	14.42

2. 差異が生じた理由

当中間連結会計期間において、2025年5月15日に公表いたしました中間連結会計期間業績予想数値に対し、売上において幾分予想を上回る状況となっておりますが、この主たる要因は第3四半期以降に計画していた一部の受注が前倒しで実現したことによるものおよび『まっふる 刀剣乱舞トラベラーズガイド』などのヒット商品が寄与したことであります。損益面においては、DX活用やコスト抑制効果が継続していること、および予想時点で計上を見込んでいた一部費用の発生が遅れていることが主な要因と認識しております。この結果、営業利益が2億95百万円、経常利益が3億36百万円、親会社株主に帰属する中間純利益が3億7百万円、それぞれ改善いたしました。

なお、2026年3月期通期連結業績予想につきましては前回発表より変更ございません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により乖離することもありますので、ご承知おきください。

以上